

山形県産業科学館

施設概要

令和2年6月

山形県

目 次

I	施設の概要	
1	施設周辺の状況	1
2	施設の概要	1
3	現在の指定管理者	1
II	施設の利用時間	
1	開館時間	1
2	休館日	1
III	展示物の概要	
1	各階の展示物の概要	1
2	展示物の区分	1
IV	イベント概要	2
V	来館者数	2
	別表 1 使用許可団体（企業出展展示物）	一覧表
	別表 2 常設科学展示物及び貸借科学展示物	一覧表
	別表 3 山形県産業科学館業務組織図	
	別表 4 令和元年度イベント実績詳細	
	別表 5 入館者等状況	

施設概要

I 施設の概要

山形県産業科学館は、科学やものづくりへの興味・関心を高める様々なイベントを実施するなど、科学体験学習機会を提供している施設です。

1 施設周辺の状況

産業科学館は霞城セントラル内に位置し、近隣には、山形県総合文化芸術館、山形県立博物館等の建物があります。

2 施設の概要

- ① 所在地 山形市城南町一丁目1番1号
霞城セントラル 低層棟南側2～4階
- ② 構造 鉄骨造、4階建
- ③ 延床面積 2,011 m²
- ④ 設置年月日 平成13年1月1日

3 現在の指定管理者

山形県産業科学館共同管理者
代表 山形県中小企業団体中央会
構成員 特定非営利活動法人環境ネットやまがた

指定期間 平成30年4月1日から令和3年3月31日

※現在の組織図、人員体制は別表3「山形県産業科学館業務組織図」を参照ください。

II 施設の利用時間

開館時間及び休館日については、条例の規定に基づきあらかじめ知事の承認を受けて指定管理者が定めるものとします。

なお、令和2年4月1日現在の開館時間及び休館日は、次のとおりです。

1 開館時間

午前10時から午後6時まで

2 休館日

- (1) 月曜日（月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日であるときは、その直後の休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年の1月3日までの日

III 展示物の概要

産業科学館は霞城セントラル低層棟南側の2～4階に設置されており、各階ごとにそれぞれ下記のような展示をしています。

なお、科学展示物等の詳細は、別表1「使用許可団体（企業出展展示物）一覧表」、別表2「常設科学展示物及び賃貸借科学展示物一覧表」を参照ください。

【2階（暮らし・産業と環境）】

環境に関する様々な課題や環境と暮らしや産業の関わりを中心とした展示をしています。また、「チャレンジコーナー」において工作体験イベントを定期的を開催しています。

【3階（世界に広がる山形の技術）】

県内企業等の製品や技術を中心とした展示をしています。

なお、企業等への使用許可に関することは県が申請者に対して行っています。

【4階（たんけん科学ランド等）】

「たんけん科学ランドコーナー」等に、水や空気、音、電気など科学の基礎を体験しながら学べる科学展示物等を設置しています。

【2～4階（フーコーの振り子）】

西側に2階から4階が吹き抜けになっており、その中央に「フーコーの振り子」を設置し、周りのスロープ部に本県産業の歴史紹介パネルを展示しています。

IV イベント概要

企画事業等の例示は「管理運営業務仕様書」別表2、実績詳細は別表4「令和元年度イベント実績詳細」のとおりです。

V 来館者数

これまでの来館者数は別表5「入館者等状況」のとおりです。

令和2年4月1日現在

使用許可期間 令和2年1月1日～令和2年12月31日

番号	設置階	企業名	電 源	給排水の使用
1	3	アイジー工業株式会社	単相 100V*15A	無
2	3	エムテックスマツムラ株式会社	単相 100V*15A*2口	無
3	4	オーデリック株式会社	単相 100V*15A	無
4	3	オリエンタルモーター株式会社鶴岡中央事業所	単相 100V*30A	無
5	3	オリエンタルカーペット株式会社	無	無
6	3	株式会社タカハタ電子	単相 100V*15A	無
7	3	テクノクオーツ株式会社	単相 100V*15A	無
8	3	東ソー・スペシャリティマテリアル株式会社	単相 100V*15A	無
9	4	東北電力株式会社	単相 100V*15A 単相 200V*30A	無
10	3	東北パイオニア株式会社	単相 100V*30A	無
11	3	株式会社トプコン山形	単相 100V*15A	無
12	3	株式会社ニクニ	単相 100V*15A	有 給水 20A 排水 50A
13	3	株式会社ハッピージャパン	単相 100V*15A 単相 200V*15A	無
14	4	パナソニック株式会社アプライアンス社山形工場	単相 100V*20A 三相 200V*20A	無
15	3	ミクロン精密株式会社	単相 100V*15A	無
16	3	株式会社SUMCO 米沢工場	単相 100V*15A	無
17	3	株式会社山形共和電業	単相 100V*15A	無
18	3	株式会社 JVC ケンウッド山形	単相 100V*30A	無
19	3	山形航空電子株式会社	単相 100V*15A	無
20	3	スリーエムジャパンプロダクツ株式会社 山形事業所	単相 100V*10A*2口	無
21	3	株式会社チノー山形事業所	単相 100V*15A	無
22	3	山形東亜 DKK 株式会社	単相 100V*15A	有 給水 20A 排水 50A
23	3	ハイジェントテクノロジー株式会社 山形工場	単相 100V*15A	無
24	4	有限会社シバタ精密	無	無
25	4	山形カシオ株式会社	単相 100V*15A*2口	無
26	3	株式会社山口製作所	単相 100V*15A	無
27	3	株式会社ヨコタ東北	単相 100V*15A 三相 200V*15A	無
28	3	伊藤電子工業株式会社	単相 100V*20A	無
29	3	啓装工業株式会社 山形工場	単相 100V*15A	無
30	4	プラスワンモード株式会社	単相 100V*15A	無
31	3	株式会社シェルター	単相 100V*10A*2口 三相 200V*15A	無
32	2	山形鋳物伝統工芸組合	無	無
33	2	慶應義塾大学先端生命科学研究所	単相 100V*15A	無
34	3	株式会社東根新電元	単相 100V*15A	無
35	3	山形サンケン株式会社	単相 100V*15A	無
36	3	THK 株式会社 山形工場	単相 100V*15A	無
37	3	株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター	単相 100V*15A	無
38	3	株式会社ニューテックシンセイ	無	無

常設科学展示物及び貸借科学展示物 一覧表

令和2年4月1日現在

1 常設科学展示物

設置場所	分類	アイテム名称	科学の原理
4階	光	ゆがむ鏡A (やせたり太ったり)	鏡が横方向にゆがむと、縦長の凸面鏡では光が外側に広がり太った形に、凹面鏡では光が内側に集まりやせた形映ることを確認できる。
		ゆがむ鏡B	鏡が横方向にゆがむと、横長の凸面鏡では光が外側に広がりやせた形に、凹面鏡では光が内側に集まり太った形映ることを確認できる。
		飛び出す鏡	凹面鏡で光が内側に集まるように反射され手の位置によって大きく又は小さく、あるいは逆さまにも映ることが確認できる。
		永遠の鏡 (無限トンネル)	のぞき穴についている板の裏側とその正面の鏡が向かい合っているため、鏡どおしが反射し合い赤いランプが無限に映ることを確認できる。
		幻をつかもう (つかめないアイスクリーム)	箱の中に凸面鏡があり、底面においた物体の光が反射され焦点に集まるため、架空の物体像が浮いて映し出されて見えるのを確認できる。
		見つめるリンカーン (ついてくる顔)	壁面に凹凸の人面像があり、へこんでいる人面像が正常に見えているときに、横に移動すると人面像が向きを変えてついてくる。ふつう人の目は、凸面の顔を認識しているが、凹面像の顔を凸面と思いこんで起こる遠近感の錯覚現象を体験できる。
	電気	電磁石	導線に電気を流すと磁力線が束になり大きな磁界ができるため、鉄の棒を入れると鉄が磁石になり別の鉄片が付くようになることを確認できる。
		人力発電機	自転車をこぐと電気が発生する装置。原理は磁界の中のコイルを回転させて電気を発生させる発電機(誘電道)で、こぐ早さで電流が変わることを確認できる。
		電気で競争 (ボールサーキット)	鉄球がコイルのトンネルを通過するとき、加速ボタンで加速させコースを周回させる装置。筒状に巻かれたコイルに電流を流すと磁界ができ、その中を鉄球が通過するとき電磁誘導によって鉄球に磁界が生じ、コイルの磁界と反発しあうので瞬間的に鉄球に勢いを増すことが確認できる。
		トムソンリング	マイクに向かって声を出したり手をたたくと一瞬電流が流れ磁界が生じるため、リングが反発し合いリングが跳ね上がることを確認できる。

力	回して力くらべ	同じ大きさの輪で同じ力で回し合うとどちらにも回らないが、小さい輪を持った人は大きな力を出さないと大きな輪に負けることを確認できる。
	滑車で力くらべ	滑車には定滑車と動滑車がある。物を引き上げる場合、定滑車は加える力の向きを変えるだけだが、動滑車を使うと半分の力で済むことを確認できる。
	シーソー体重計	てこの原理を使って体重測定する装置。体のバランスをとって錘からの距離を縮め、つり合う距離で体重を量ることができる。
反射神経	つかんで反射神経(棒)	棒を持ち上げると電磁石で固定され、一定時間後に突然落ちてくる棒を素早くつかむもの。反射神経時間を知ることができる。
	タッチで反射神経(光パネル)	ランダムに光るパネルに触れて点数を競う装置。目や耳からの情報で脳が指令を出して筋肉が動く反応力を体感できる。
音	サウンドウェーブ	「音」を波形として視覚化し、体を使ってその波形を操作することで「音」を変化させ、「音」が「波」であることを学習できる。
	ボイスチェンジャー	最も身近な「音」である自分の声を録音し、早口で再生したり、ゆっくり再生したりすることで、「音」の不思議に親しむことができる。
	音の通り道(音のしぶき)	ガラス管の中で高音から低音までの音が出る。音が空気中を振動し伝わり管の端で反射し跳ね返った音と激しく共振し発泡スチロールが波状にしぶきを上げるのを確認できる。
	もしもしパイプ	ジグザグに折れ曲がったパイプの片方に耳を当てると向こう側の声がパイプの中だけの空気振動により遠くまで聞こえることを確認できる。
水	ジャンボシャボン玉シャボン玉	洗剤を水に溶かしたときに表面にならんだ洗剤の分子が表面張力を引き下げる働きをするため、水だけでは作れない大きな泡の膜を作ることができる。また、透明なシャボン膜に虹色がつく様子を確認できる。
空気流体	空気でダंकシュート(ボールリフティング)	ノズルから勢いよく風が吹き出し、ボールが風に向かって引き寄せられるように浮くこと(ベルヌーイの定理=水や空気などの流れが速いところほど圧力が低くなる)を確認できる。
	手作り竜巻(竜巻発生機)	積乱雲に伴って上昇気流が起こり、様々な気象条件(風など)によって空気に回転運動が始まる竜巻の発生の様子が確認できる。

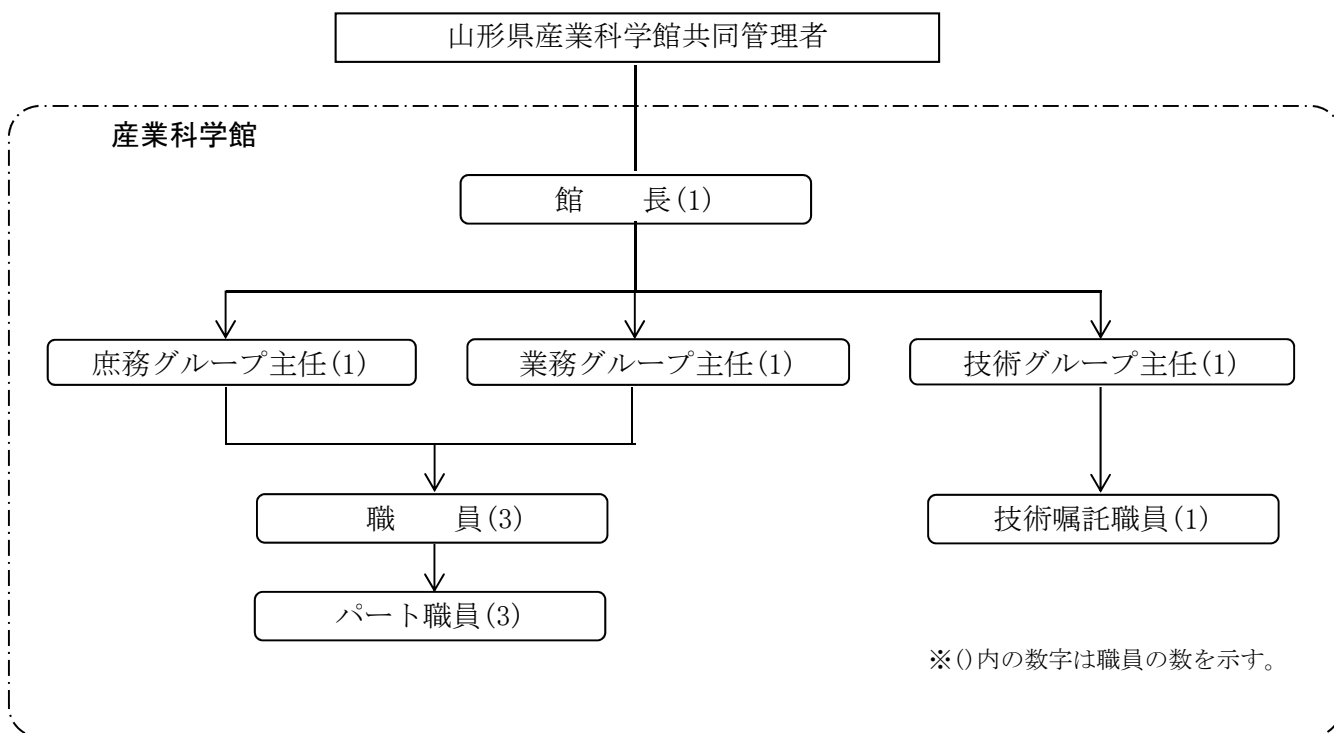
2階	運動	ボールサーカス	動き出すまで〈位置エネルギーと運動エネルギー＝力学的エネルギー保存の法則〉、カーブを曲がるとき〈遠心力〉、同じ大きさのボールにぶつかったとき〈力積〉等をボールの動きにより確認できる。
	環境	川を守ろう森を育てよう	水（最上川）、森林の大切さについて学習することができる。
		自然の音に耳をすまそう	音声及びパネルにより、自然の豊かさについて体験することができる。
		灯の進歩をたどってみよう	あかりの変遷の展示により次世代の照明（有機EL照明等）産業を学習することができる。
		発電しよう 比べてみよう	自分の力で発電して電気自動車や動かしたり、照明を点灯したりして、発電の仕組みを学習することができる。
		新エネルギーを体感しよう	微風力発電機、燃料電池実験器、燃料電池自動車等により、新しいエネルギーについて学習することができる。
	デジタル地球儀「触れる地球」	地球温暖化や台風の発生過程、渡り鳥の移動など、地球のダイナミズムを美しいデジタル映像で体験できる装置。	
ロトンダ	天文	フーコーの振り子	産業科学館の天井から吊された振り子が地球の自転によってどのような影響を受けるかが確認できる。振り子の振動面が時間とともに時計回りに回転することから、地球の自転が証明できる。
その他		大型映像装置	（装置概要） ①大画面对応プロジェクター装置 ②150インチ電動スクリーン（壁面設置） ③DVD、VTR ④音響装置

2 賃貸借科学展示物

設置場所	4階
機器名称	山形県産業科学館光の三原色体験装置「いろいろ3つくす」
機器の概要	光の三原色について体感しながら学ぶことをねらいとした体験型展示装置。 ①「いろいろ3つくす」RGBの光でモニターに絵を描いて遊ぶ。 ②「RGBカラードーム」RGBライト調光機で色の変化を観察する。
設置年度	平成24年度
備考	賃貸借契約の相手方 富士通リース株式会社 現契約期間 令和2年2月1日～令和3年1月31日

設置場所	4階
機器名称	山形県産業科学館力学体験装置「山形城の石垣をつくろう！」
機器の概要	山形城の石垣づくりをモチーフに力の科学原理を体験できる展示装置。「輪軸」・「コロ」・「てこ」を用いて石材を動かす。
設置年度	平成27年度
備考	賃貸借契約の相手方 東京センチュリー株式会社 現契約期間 令和2年3月1日～令和3年2月28日

山形県産業科学館業務組織図（令和2年4月1日現在）



【職員勤務体制】

(1) 職員勤務時間

区 分	勤 務 時 間
館 長	1日あたり7時間45分
館長以外の 常勤職員	1日あたり8時間00分
パート職員	1日当たり4時間または6時間 1週間当たり28時間
技術嘱託職員	1日あたり6時間

(2) 職員勤務割

区 分	勤 務 日 の 割 振 り
館 長	次の勤務時間により1週間の勤務日を別途指定 午前9時30分から午後6時15分まで (ただし、休憩時間60分)
館長以外の 常勤職員	次の勤務時間により1週間の勤務日を別途指定 午前9時30分から午後6時30分まで (ただし、休憩時間60分)
パート職員	次の勤務時間により1週間の勤務日を別途指定 午前9時30分から午後2時まで(1週間の平日の内1日) 午前9時30分から午後4時まで(1週間の平日の内4日) (ただし、休憩時間30分)
技術嘱託職員	次の勤務時間により原則として水曜と木曜日勤務 午前9時30分から午後4時まで (ただし、休憩時間30分)

<企画事業>

東北芸術工科大学

令和2年2月23日(日・祝)

～東北芸術工科大学のアートものづくり教室～
オリジナルのランプシェードをつくってみよう！

開催時間	【午前の部】10:30～12:00 【午後の部】13:30～15:00				
事業内容	紙コップを材料にランプシェード作りを体験した。参加者は切ったり曲げたり穴をあけたりと、熱心にオリジナル作品を手掛けていた。				
講師名	東北芸術工科大学デザイン工学部プロダクトデザイン学科 教授 日野 一郎氏				
補助員	東北芸術工科大学 学生5名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小・中学生	定員	各部25名	参加人数	【午前の部】15名 【午後の部】20名 【合計】35名

産業技術短期大学校

令和元年11月9日(土)

親子でからくり大発見2019 by 産技短

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	アミノ酸を利用した実験ブースやVRプログラミング体験、ぽんぽん船の作製など、身近な生活用品や機器のしくみを工作や体験を通して解説するブースを6種類設置した。参加した子供たちは、各ブースの先生や学生スタッフと交流を深めながら、夢中で取り組む姿が印象的だった。				
実施団体	山形県立産業技術短期大学校				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース・4階 発明工房				
対象	主に小学生以上	定員	なし	参加人数	

科学の祭典

令和元年7月28日(日)

2019青少年のための科学の祭典in山形

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	<p>主に小中学生を対象にした科学工作、実験、観察ができる全30ブースを設置した。また、昨年度に引き続き、午前と午後の計2回サイエンスショーを開催し大いに盛り上がった。</p> <p>館内では、今回初出展となったNPO法人小さな天文学者の会による「Mitaka」を使用しての宇宙空間の解説ブースも好評を博していた。その他、定番のスライム工作やクラゲと触れ合うコーナー、やまがたメイカーズネットワークによるNAOロボットの実演ブースも賑わいを見せていた。参加者は、楽しそうにブースを回り、科学を満喫できた様子だった。</p>				
実施者	<p><主催>やまがた科学・産業体験実行委員会 (構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県商工労働部工業戦略技術振興課、山形県教育庁義務教育課、山形県教育庁高校教育課) <共催>公益財団法人日本科学技術振興財団</p>				
協賛	<p><特別協賛>(株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫 <協賛>霞城セントラル管理組合、アイジー工業(株)、(株)チノー山形事業所、ゼオンケミカルズ米沢(株)</p>				
会場	山形県産業科学館2～4階・霞城セントラル1階 アトリウム・3階 大会議室/視聴覚室				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	延べ 7,850名

全国科学館連携協議会巡回展

平成31年3月9日(土)～4月10日(水)

「錯視」で生活に潤いを

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>錯視研究の第一人者である北岡明佳氏の錯視デザイン「蛇の回転」、「こいのぼり」等を使用した生活雑貨及び解説パネルの展示を行った。</p>				
企画・製作	静岡科学館 る・くる				
展示協力	全国科学館連携協議会/有限会社鷺野染工房/立命館大学総合心理学部 教授 北岡 明佳氏				
会場	山形県産業科学館4階 たんけん科学ランド 錯視～だまし絵～コーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

やまがたメイカーズネットワーク

令和元年5月26日(日)

ロボットレース製作とプログラミング講習会①

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	8月25日に開催するロボットレース山形大会に出場するためのライトレースロボットの製作講習会を実施した。今回はロボットの仕組みとして、CPU、センサ、モータードライブについて学び、実際にロボットの組み立てを行った。				
講師名	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏 やまがたロボットクラブ(主管) 齋藤 薫氏				
補助員	やまがたメイカーズネットワーク 渡部 広大氏・鈴木 雷氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小学2年生～中学生	定員	【小学2年生～4年生】 ロボット6台分 【小学5年生～中学生】 ロボット5台分 ※1台のロボットを複数人で製作する事も可能	参加人数	【小学2年生～4年生】6名 【小学5年生～中学生】7名 【合計】13名

令和元年6月30日(日)

ロボットレース製作とプログラミング講習会②

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	8月25日に開催するロボットレース山形大会に出場するためのライトレースロボットの製作講習会を実施した。今回は3Dプリンターによる製作体験と前回作製したロボットにプログラムを読み込ませ、実際に動かす試走した。				
講師名	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏 やまがたロボットクラブ(主管) 齋藤 薫氏				
補助員	やまがたメイカーズネットワーク 渡部 広大氏・鈴木 雷氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小学2年生～中学生	定員	【小学2年生～4年生】 ロボット6台分 【小学5年生～中学生】 ロボット5台分 ※1台のロボットを複数人で製作する事も可能	参加人数	【小学2年生～4年生】6名 【小学5年生～中学生】7名 【合計】13名

令和元年7月21日(日)

ロボットレース製作とプログラミング講習会③

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	8月25日に開催するロボットレース山形大会に出場するためのライトレースロボットの製作講習会を実施した。今回は大会に向け、試走を実施し、より早くなるための改良に努めた。				
講師名	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・齋藤 薫氏 やまがたロボットクラブ(主管) 齋藤 薫氏				
補助員	やまがたメイカーズネットワーク 渡部 広大氏・鈴木 雷氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小学2年生～中学生	定員	【小学2年生～4年生】 ロボット6台分 【小学5年生～中学生】 ロボット5台分 ※1台のロボットを複数人で製作する事も可能	参加人数	【小学2年生～4年生】 5名 【小学5年生～中学生】 6名 【合計】 11名

令和元年8月25日(日)

ロボットレース山形大会

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	5月26日、6月30日、7月21日の講習会で製作したロボットによるロボットレース山形大会を実施した。 参加者は、調整等を加えながら、無事全員完走することができた。また最後に、各部門最優秀の児童へ賞状と、参加者へ修了証を授与した。				
主催	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏				
主管	やまがたロボットクラブ 齋藤 薫氏				
補助員	やまがたメイカーズネットワーク 渡部 広大氏・鈴木 雷氏				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース				
対象	小学2年生～中学生	定員	【小学2年生～4年生】 ロボット6台分 【小学5年生～中学生】 ロボット5台分 ※1台のロボットを複数人で製作する事も可能	参加人数	【小学2年生～4年生】 6名 【小学5年生～中学生】 5名 【合計】 11名

たんけん科学ランド相談員

令和元年7月27日(土)・
8月1日(木)・3日(土)・9日(金)・ 夏休み自由研究相談
18日(日)・20日(火)

開催時間	【午前】10:30～12:00 【午後】13:00～15:00				
事業内容	車内外の気温変化やぶどうの糖度、遠心力や食虫植物など、小学生らしい相談内容から、紫外線が皮膚に及ぼす影響や野菜をシャキッとさせる水の温度の研究等、普段の生活の中で感じた疑問を研究したいという参加者も目立った。対応した先生方は、相談者の年齢に合わせ、安全性にも配慮しながら、研究ポイントを的確にアドバイスし、相談者の興味や視野が、より広がるよう導いていた。				
講師名	たんけん科学ランド相談員 鈴木 強氏・杉沼 好一氏・會田 徳旺氏・ 大山 明夫氏・児玉 勝義氏・石澤 強氏				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース				
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数	合計42名

ワークショップ事業

開催日	原則毎週金・土				
開催時間	【午前】10:30～12:00 【午後】13:00～14:30				
事業内容	身近にあるものを材料にした科学工作や実験を毎回1、2種類準備して、どなたでも気軽に科学の面白さに触れていただける場を提供し、参加者の科学への興味、関心を喚起することを目的として実施した。【開催実績76回】				
講師名	たんけん科学ランド相談員 鈴木 強氏・奥山 章一氏・杉沼 好一氏・鈴木 景子氏・ 會田 徳旺氏・大山 明夫氏・児玉 勝義氏・今泉 栄治氏・石澤 強氏・荒木 芳春氏				
会場	山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	1,878名

<協賛事業>

日程	イベント名	実施団体名	開催場所	内容
4/21(日)	みんなで楽しむスライム実験 「スライム時計」「のびーるスライム」を作ろう	やまがた「科学の花咲く」プロジェクト	4階発明工房	ゆっくり落ちるスライムやすごく伸びるスライムの科学工作を実施した。
	「しゅわしゅわ入浴剤」を作ろう	山形大学SCITAセンター学生スタッフ		「しゅわしゅわ入浴剤」作りを実施した。
	サイエンスショー 「水素は未来のエネルギー」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	山形大学理学部教授 栗山恭直氏によるサイエンスショーを午前・午後の計2回、各40分程度実施した。
6/2(日)	みんなで楽しむスライム実験 「スライム風船」「のびーるスライム」を作ろう	やまがた「科学の花咲く」プロジェクト	4階発明工房	ぷーっと膨らむスライムやすごく伸びるスライムの科学工作を実施した。
	「プラ板」を作ろう	山形大学SCITAセンター学生スタッフ		プラスチックの板に自分で好きな絵を描いて、それをキーホルダーにする工作を実施した。
8/4(日)	親子モノづくり教室	連合山形金属部門連絡会	4階発明工房	事前申込者を対象に、太陽光発電で動くキット「スペースローバー」のメカ工作を実施した。
8/17(土)	夏休み親子科学教室 今年国際周期表年2019年	放送大学山形学習センター	4階発明工房	メンデレエフが周期律表を見つけてから今年で150年になることに因み、元素の発見に関する実験を行い、元素発見の歴史について学ぶ科学教室を開催した。
9/8(日)	雪氷楽会in山形 おもしろ科学体験！ 雪と氷のふしぎ	雪氷研究大会(2019・山形)実行委員会	2階フリースペース/チャレンジコーナー 4階発明工房 (メイン会場 霞城セントラル3階山形市保健所大会議室)	雪や氷のふしぎ・科学について実験や工作を通して楽しく学べるブースを全14ブース(内、館内5ブース)設置した。 そのほか、科学実験ショーや南極観測隊とのライブトークコーナーも開催した。

9/29(日)	3Dプリンター・ロボットの 展示・実演	やまがたメイカーズネット ワーク	2階フリースペース	未来を担う子らに3Dプリンター・ロボット技術に触れさせて楽しさや面白さを体感させ、ものづくりや科学する心を育てることを目的に開催した。
10/14(月・祝)	山形市コミュニティファン ド補助事業 第1回ロボット教室	やまがたメイカーズネット ワーク	4階発明工房	未来を担う子らにロボット技術に触れさせて楽しさや面白さを体感させ、STEAM教育により自ら学ぶ力を育てる機会を提供した。
10/27(日)	みんなで楽しむスライム 実験 「のび～るスライム」「光るスライム」を作ろう	スライムの風 (事務局 山形大学SCITA センター内)	4階発明工房	すごく伸びるスライムや光るスライムの科学工作を実施した。
	みんなで楽しむ科学実験 教室 「クロマトグラフィー」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	4階発明工房	色をにじませたきれいなしおりを作る科学工作を実施した。
11/17(日)	山形市コミュニティファン ド補助事業 第2回ロボット教室	やまがたメイカーズネット ワーク	4階発明工房	未来を担う子らにロボット技術に触れさせて楽しさや面白さを体感させ、STEAM教育により自ら学ぶ力を育てる機会を提供した。
12/8(日)	みんなで楽しむスライム 実験 「のび～るスライム」「スライム風船」を作ろう	スライムの風 (事務局 山形大学SCITA センター内)	4階発明工房	すごく伸びるスライムや、ぷーっと膨らむスライムの科学工作を実施した。
	みんなで楽しむ科学実験 教室 「カラフルカプセル」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	4階発明工房	いろいろな色のきれいな小さな丸い球を作る科学工作を実施した。
12月10日(火)～ 12月15日(日)	第16回山形県未来の 科学の夢絵画展	(一社)山形県発明協会	2階フリースペース	小中学生による未来の科学の夢を取り入れた絵画(優秀作品55点)を展示した。
12/22(日)	山形市コミュニティファン ド補助事業 第3回ロボット教室	やまがたメイカーズネット ワーク	4階発明工房	未来を担う子らにロボット技術に触れさせて楽しさや面白さを体感させ、STEAM教育により自ら学ぶ力を育てる機会を提供した。

12/26(木) 12/27(金) 1/11(土)	地球セミナー	山形大学理学部3年 サイエンスコミュニケーター B	2階「地球環境を 考えよう！」内触 れる地球	山形大学の学生が、来館 者を対象に、触れる地球の 操作方法やコンテンツの解 説等を行った。
1/12(日)	みんなで楽しむスライム 実験 「のび～るスライム」「ふ わふわスライム」を作ろう	スライムの風 (事務局 山形大学SCITA センター内)	4階発明工房	すごく伸びるスライムや ふわふわスライムの科学工 作を実施した。
	みんなで楽しむ科学実験 教室 「全反射カード」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	4階発明工房	自分で描いた絵が水に入れ ると消える不思議なカー ドを作る科学工作を実施し た。
	サイエンスショー 「空気に重さはあるのか な」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペ ース	空気の重さを感じたことが ありますか。空気に重さ があることを楽しく伝えるサイ エンスショーを開催した。
1/26(日)	山形市コミュニティファン ド補助事業 アイデアコンテスト	やまがたメイカーズネット ワーク	4階発明工房	3Dプリンターを導入した学 校の未来を担う子どもたち に3Dプリンターの楽しさや 面白さを体感させ、創造力 や実践力を磨いて自ら学ぶ 力を育てることを目的に開 催した。
2/16(日)	パイプロボコン第5回プレ 大会in山形	(一社)パイプロボット普及 協会	4階発明工房	パイプロボットの普及を 目的として、パイプロボットや サッカーロボットの体験コー ナー、ダンスロボットの実演 等を行った。

<自主事業>

日程	イベント名	実施団体名	開催場所	内容
7/30(火)	環境・工作教室 第1回「オリジナル・エコ キャンドルをつくろう！」	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた	4階発明工房 (13:30~15:00)	親子を対象に、「地球温暖化」に関するお話や使用済みのロウソクを使用したのキャンドル作りを行った。 (参加人数 11名)
8/8(木)	環境・工作教室 第2回「木の実や葉など を使って生き物をつくら う！」	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた	4階発明工房 (10:30~12:00)	親子を対象に、「山形の自然(森)」に関するお話や山形の木の実や葉などを使って木工工作を行った。 (参加人数 13名)
9/1(日)	環境・工作教室 第3回「太陽の力を使っ て走る車をつくろう！」	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた	4階発明工房 (10:30~12:00)	親子を対象に、「再生可能エネルギー」のお話やソーラーカー作りを行った。 (参加人数 30名)
11/30(土)	クリスマスリース作り	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた	4階発明工房 (10:30~12:00)	親子を対象に、ぶどうのつるやヒノキの葉、木の実等を材用にクリスマス用のリース作りを行った。 (参加人数 33名)

別表 5

入館者等状況

年度(月)	入館者数				1日当たりの平均入館者数				開館状況		
	全体	前年(月)比	休日	平日	全体	前年(月)比	休日	平日	開館日数	うち休日	うち平日
H12年度	239,815	—	159,460	80,355	3,075	—	5,144	1,710	78	31	47
H13年度	483,149	2.01	289,850	193,299	1,574	0.51	2,543	1,002	307	114	193
H14年度	389,941	0.81	233,000	156,941	1,274	0.81	2,044	817	306	114	192
H15年度	359,645	0.92	212,052	147,593	1,164	0.91	1,860	757	309	114	195
H16年度	373,760	1.04	228,669	145,091	1,214	1.04	1,988	751	308	115	193
H17年度	326,979	0.87	203,505	123,474	1,112	0.92	1,769	689	294	115	179
H18年度	332,730	1.02	199,782	132,948	1,080	0.97	1,768	682	308	113	195
H19年度	326,566	0.98	195,827	130,739	1,060	0.98	1,703	677	308	115	193
H20年度	297,469	0.91	173,985	123,484	966	0.91	1,500	643	308	116	192
H21年度	284,183	0.96	169,750	114,433	926	0.96	1,451	602	307	117	190
H22年度	260,963	0.92	153,536	107,427	897	0.97	1,409	590	291	109	182
H23年度	298,053	1.14	175,268	122,785	980	1.09	1,551	643	304	113	191
H24年度	276,970	0.93	165,152	111,818	899	0.92	1,449	576	308	114	194
H25年度	279,134	1.01	169,258	109,876	909	1.01	1,472	572	307	115	192
H26年度	267,197	0.96	156,901	110,296	868	0.95	1,364	571	308	115	193
H27年度	255,357	0.96	157,473	97,884	829	0.96	1,346	512	308	117	191
H28年度	244,058	0.96	148,354	95,704	792	0.96	1,290	496	308	115	193
H29年度	232,090	0.95	139,871	92,219	754	0.95	1,216	478	308	115	193
30年4月	18,957	1.04	11,614	7,343	729	1.04	1,161	459	26	10	16
5月	18,139	0.99	12,621	5,518	698	0.99	1,262	345	26	10	16
6月	16,274	1.02	9,223	7,051	626	1.02	1,025	415	26	9	17
7月	19,266	0.86	11,573	7,693	741	0.86	1,157	481	26	10	16
8月	33,885	0.92	14,919	18,966	1,255	0.92	1,865	998	27	8	19
9月	18,172	1.11	12,922	5,250	699	1.11	1,077	375	26	12	14
10月	14,612	0.87	9,169	5,443	562	0.87	1,019	320	26	9	17
11月	16,292	0.87	10,779	5,513	627	0.87	1,198	324	26	9	17
12月	16,416	0.99	10,020	6,396	684	0.99	1,113	426	24	9	15
31年1月	14,338	1.08	9,218	5,120	597	1.08	1,024	341	24	9	15
2月	13,907	1.05	9,179	4,728	579	1.05	1,020	315	24	9	15
3月	25,560	1.01	14,650	10,910	947	1.01	1,332	682	27	11	16
H30年度	225,818	1.25	135,887	89,931	733	0.97	1,182	466	308	115	193
31年4月	16,967	0.90	9,799	7,168	679	0.93	1,089	448	25	9	16
R1年5月	17,620	0.97	13,193	4,427	653	0.94	1,099	295	27	12	15
6月	18,552	1.14	12,076	6,476	714	1.14	1,208	405	26	10	16
7月	23,517	1.22	15,349	8,168	905	1.22	1,705	480	26	9	17
8月	29,478	0.87	13,054	16,424	1,092	0.87	1,305	966	27	10	17
9月	17,660	0.97	11,674	5,134	706	1.01	1,061	367	25	11	14
10月	16,429	1.12	10,445	5,984	608	1.08	1,045	352	27	10	17
11月	16,145	0.99	11,362	4,783	621	0.99	1,136	299	26	10	16
12月	15,845	0.97	9,131	6,714	660	0.97	1,141	420	24	8	16
R2年1月	14,812	1.03	10,265	4,547	617	1.03	1,141	303	24	9	15
2月	14,711	1.06	10,240	4,471	588	1.02	931	319	25	11	14
3月	2,552	0.10	1,818	734	319	0.34	455	184	8	4	4
R1年度	204,288	0.90	128,406	75,030	704	0.96	1,136	424	290	113	177
累計	5,958,165	—	3,595,986	2,361,327	1,015	—	1,631	644	5,873	2,205	3,668

※1：平成12年度は1月～3月の3カ月間のみ

※2：「休日」には、土曜、日曜及び祝日が含まれる

※3：東日本大震災、今般の新型コロナウイルス感染症の影響で臨時休館した期間有り